

7 小学校・中学校教員選考における併願制度

小学校教員選考において、第二希望として中学校教員選考(一教科)を併願することができます。また、中学校教員選考においては、第二希望として小学校教員選考を併願することができます。

(1) 併願制度を利用できる受験者

- ・小学校・中学校教員選考において、希望する学校種及び教科の普通免許状を有する者又は令和9年3月31日までに取得見込の者(授与申請をし、免許状が発行される見込みの者)

(2) 申込方法及び選考

- ・小学校・中学校教員選考で併願を希望する受験者は、出願時に「ながの電子申請サービス」の該当部分に入力してください。
- ・試験は、第一希望の学校種で行います。第二希望の学校種を受験する必要はありません。
- ・小学校教員選考において、第二希望として中学校教員選考(一教科)を併願する場合に、第二希望の中学校教員選考で合格となる場合があります。また、中学校教員選考においては、第二希望として小学校教員選考を併願する場合に、第二希望の小学校教員選考で合格となる場合があります。

(3) 「第一希望のブロックを優先」と「学校種を優先」の選択について

- ・小学校・中学校教員選考で併願を希望する受験者は、下の表にある「A：第一希望のブロックを学校種よりも優先する」と「B：第一希望のブロックよりも学校種を優先する」のどちらかを選択します。
- ・例えば、下の表は、小学校・中学校教員選考で併願を希望した受験者が「受験校種が小学校、併願先が中学校国語、ブロックの第一希望が北信、第二希望が東信」を希望した場合の例です。この受験者がAを選択した場合は、第一希望の北信ブロックでの合格が学校種よりも優先されます。Bを選択した場合は、受験校種の小学校での合格が第一希望のブロックよりも優先されます。

(例) 「受験校種が小学校、併願先が中学校国語。ブロックの第一希望が北信、第二希望が東信」の場合

選択	希望順位
A：第一希望のブロックを学校種よりも優先する (ブロックを優先する)	①小学校 北信 ②中学校国語 北信 ③小学校 東信 ④中学校国語 東信
B：第一希望のブロックよりも学校種を優先する (ブロックを優先しない)	①小学校 北信 ②小学校 東信 ③中学校国語 北信 ④中学校国語 東信